

令和 7 年度事業計画

<基本方針>

当自治会は、昭和 46 年 4 月 24 日に設立、平成 17 年 4 月 3 日には、元村南自治会より独立し、滝沢村が市制移行した平成 26 年、3 区制となりました。その後、滝沢中央小学校、人道橋（虹の橋）の建設も行われ、平成 31 年 4 月に完成、5 月からは元号も令和と改まり、地域も新たな賑わいを見せておりました。

令和に入り、その年の終わりには新型コロナウイルスが日本にも上陸、令和 2、3 年度はその驚異にさらされました。そのような中で、最重要課題であった公民館建設にも取り組み、令和 5 年 1 月に完成。4 月には落成式を挙行し、皆様にご披露申し上げたところであります。同年 5 月には新型コロナウイルス感染症が第 5 類となり、コロナ禍にあって中止・縮小していた事業も、令和 6 年度は従来と同等に行事を実施することができました。

会員数は 2,597 名の人口を数え、1,091 世帯のうち集合住宅が約 4 割あり、平均年齢は 41.7 歳と滝沢市全体から見て比較的若い層が多いのが特徴でもあります。価値観が多様化している時代ではありますが、地域住民が協力して豊かで住みよい地域づくりを目指します。

本年度も住民同士共助コミュニティー強化のため、情報共有を図ってまいりたいと考えております。頻発・激甚化傾向にある自然災害への備えをはじめ、自分たちが暮らしている地域の諸問題を自分たちで解決していくことが重要となるため、自治会活動を活発化してまいります。